

1 正しい情報を活用する **継続**

新型コロナウイルス感染症やその感染防止策・流行状況に関する情報を得るため、テレビ・新聞等のマスメディアやインターネットにより情報収集を行いましょ。

2 感染拡大防止の行動をとる **継続**

学生一人一人の毎日の様子を確認し健康状況を確認することで、早期発見することや、感染症の流行状況などを早く把握することができる。

<日常的に注意する行動>

- 体調管理を行う…十分に休養をとり、日頃から体力や抵抗力を高め、バランスを考えて栄養を摂りましょ。
規則的な生活をし、感染しにくい状態を保ちましょ。
* 普段と体調に変化があると気づいた時には、登校前に学校に連絡し相談しましょ！！
- 手洗い・うがい・咳エチケットは継続しましょ。※ マスク着用は個人の判断にゆだねます。

<学校内の行動>

- 健康チェック励行…毎日(1日1回)の体温測定・健康チェックを継続する。平熱を記載しましょ。
- 手指の清潔を保つ:手指衛生が気になる際は手洗い・擦式アルコールを活用しましょ。
- 咳エチケットを心がける:咳やくしゃみ等の症状がある人は、マスクを着用しましょ。
- コロナに感染した場合は…
発症後5日間 かつ 症状軽快から24時間を経過しても、さらに10日間は「マスク着用」「昼食は黙食」とします。

<実習中の行動>

- 健康チェック励行…毎日(1日1回朝)の体温測定・健康チェックを継続する。平熱を記載しましょ。
- 諸症状(発熱・咽頭痛・咳等)がある場合は、実習場に行かず、実習指導教員・学校に連絡をいれましょ。⇒ そのうえで、受診行動を取りましょ。
- マスク着用:医療機関等は免疫力が低下した方や高齢者も多いので、マスクを着用しましょ。(登下校時は任意)
- 手指の清潔を保つ
・ケアの前後や休憩に入る前後は、衛生的な手洗いを実施しましょ。
・擦式アルコールを利用する。
- 体調管理に努める:良質な睡眠・栄養バランスの良い食事・適度な運動・適切なストレス発散 等

3 症状出現時 又は 欠席時の連絡の対応について

登校前(前日～朝)⇒平熱より1℃高い、咽頭痛など出現時は、**登校せず、学校に相談しましょ。**

看護学校 (Tel0296-33-1922)に連絡・報告する。

時間帯: 8:30 すぎに学生本人が連絡

* 報告項目⇒ いつから、どんな症状か? 体温は?

※ 有症状(発熱・咽頭痛・咳等)の場合は受診行動を取りましょ。

医療機関には、「マスク着用」で受診しましょ。

※ 医師から「PCR 検査が必要」と判断された場合は出席停止扱いとなります。